

「暴力はどこからきたか」学習プリント① 二年 組 番 氏名

【I 第一段落（冒頭～98頁14行目）】

活動1 チンパンジーの戦いと人間の集団間の戦いの差を、表にまとめて整理しよう。

チンパンジーの戦い

人間の集団間の戦い

活動2 本来の人間の共同体とはどのようなものだったか、箇条書きで整理しよう。

活動3 現代の共同体のあり方を端的に述べた一文を抜き出し、その最初の五字を抜き出そう。
「 ― ― ― ― 」

活動4 活動3を踏まえて、現代の共同体のあり方について、百五十字以内で分かりやすく説明しよう。（接続詞を用いて、論理の展開が明らかになるようにすること。）

【Ⅱ 第二段落(98頁15行目～103頁12行目)】

活動1 A「言語の出現」・B「土地の所有」・C「死者につながる新しいアイデンティティーの創出」について中心的に述べている段落を探し、教科書にそれぞれの印をつけよう。

活動2 ③「幻想の共同体」とはどのようなものか、五十五字程度で説明しよう。

活動3 「土地の所有」が⑤「中央集権的になりやすい」理由を整理しよう。

活動4 ⑦「人間のアイデンティティー」の特徴を述べた部分を、「〜という特徴」につながるように抜き出し、最初と最後の五字ずつを記そう。

「 ー ー ー ー ー 」 ー ー ー ー ー 」 ー ー ー ー ー 」 ー ー ー ー ー 」 という特徴

活動5 農耕民族と狩猟採集民・遊牧民の「墓」について、表にまとめて整理しよう。

農耕民族

狩猟採集民・遊牧民

【Ⅲ 第三段落（103頁13行目～末尾）】

活動1 筆者は現代をどのような時代と考えているか、箇条書きで整理しよう。

活動2 活動1で挙げた現状からは、ここまでの本文を踏まえるとどのような事態が導かれるか。理由も含めて記述しよう。

活動3 筆者は、実際には活動2で書いたようなことは起きていないと述べている。では、実際にはどのような事態が起きているか。理由も含めて記述しよう。

発展 活動4 筆者が理想とする社会について言及した段落が三つある。その段落の最初の五字ずつを抜き出そう。

「 — — — — — 」 （頁 行目） 「 — — — — — 」 （頁 行目）

「 — — — — — 」 （頁 行目）

発展 活動5 活動4を踏まえて、筆者が理想とする社会について、説明しよう。

「暴力はどこからきたか」学習プリント② 二年 組 番 氏名

【IV 本文の構成・論理展開】

活動1 各意味段落で述べられている内容と、その意味段落のはたらきについて、表にまとめよう。

意味段落	内容	意味段落のはたらき
第一段落 ～98・14		
第二段落 98・15～103・12		
第三段落 103・13～		

活動2 この文章の論理の展開を、百字以内で説明しよう。

評価基準

A：三つ意味段落の働きを正しく捉え、本文の展開を百字以内で記述できている。

B：一つまたは二つの意味段落の働きを正しく捉え、本文の展開を百字以内で記述できている。

C：意味段落の働きを正しく捉えられていない。

振り返り1 IIIの活動2で記述した内容について、次の解答例と評価基準に基づいて、自己評価・他者評価（・教員による評価）を行おう。

【解答例】はじめに本来の人間の共同体の在り方を述べ、共同体の拡大とともに暴力が激化している指摘した後、人類が苛烈な戦争を起こす原因を説明した上で、最後にその現状を分析して理想的な共同体の在り方を提言している。（百字）

- ・第一段落：本来の人間の共同体の在り方を述べる
 共同体の拡大とともに暴力が激化していることを指摘する
- ・第二段落：人類の戦争が苛烈になって行く原因を説明する
- ・第三段落：現代の共同体について分析し、理想的な共同体の在り方を提言する

評価基準

- A：三つ意味段落の働きを正しく捉え、本文の展開を百字以内で記述できている。
- B：一つまたは二つの意味段落の働きを正しく捉え、本文の展開を百字以内で記述できている。
- C：意味段落の働きを正しく捉えられていない。

自己評価（ ） 他者評価（ ） 教員評価（ ）

振り返り2 次の二つの項目について、この教材での学習を振り返ろう。

- ①この教材の学習を通して学んだこと・身に付いたこと
- ②今後の学習の中で更に学習したいこと・身に付けたいこと

①	
②	